



ほっかい

水とふれあい通信

◇発行 者／岩見沢市6条西7丁目 北海土地改良区

TEL (0126) 22-2400 FAX (0126) 22-8012

URLアドレス <http://www.midorinet-hokkai.jp>

◇印刷／弘文社印刷株式会社 岩見沢市5条東11丁目



『全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会 開催』

主な内容

平成29年度第1回臨時総代会開催	2
平成28年度決算ほか	3～6
役員改選による、新役員体制決定	7～8
人事通信	9
JICA研修生受け入れ	10
第12回ウォーキング開催ほか	11～12

改良区の現況	
地区面積	33,238ha
組合員数	2,118人
平成29年4月対比	△14人
平成29年10月1日現在	

第95号

平成29年度 第1回臨時総代会開催

平成29年度第1回臨時総代会が、8月29日岩見沢平安閣において総代97名(定数106名)の出席を得て開催され、議長に橋本寛氏(南幌町・第5区)、議事録記名人に星野淑美氏(岩見沢市・第2区)、石橋裕亮氏(岩見沢市・第4区)を各々選出し、報告1件、議案13件について慎重審議の結果、原案通り承認決定されました。



開会の挨拶

北海道土地改良区理事長

尾田 則 幸

改めまして皆様おはようございます。平成29年度第1回臨時総代会の開催にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。総代の皆様方にはまだまだ農作業が大変お忙しい中、また、多くのご予定がある中、本日の臨時総代会に早朝より出席を頂きまして誠にありがとうございます。また、日頃より改良区の事業運営に対しても特段のご支援、ご協力を頂いておりますことにつきましても改めて心から感謝と御礼を申し上げる次第であります。

さて、今年は非常に雪も少なく雪解けが早く進み春作業が大変順調にいったところであり、移殖作業も非常に順調に推移をしたところでもあります。ただ、昨年同様今年も6月に入ってから非常に天候不順ということで雨が多く日照不足で気温も低いというような状況の中で出来秋を非常に心配したところでもあります。しかしながら、7月に入ってから降天候も非常に回復して連日温かい状況になったところでもあります。そういった意味では6月の天候不順をしつかりと取り戻すような農作物の生育状況というように少なからず安心をしました。ただ、7月末の麦作については大きな豊稔の出来秋を期待したところでありますが、7月入ってから

の連日の猛暑続きで細麦傾向というように少なからず大きな期待をした程ではなかったです。それでも平年並以上は確保できたと思っております。ただ、こういった天候の回復によって水稲を始め大豆あるいは畑作物の生育が非常に順調というようないくつかあります。今年このことから収穫時期を迎えて満足のいく大きな出来秋を期待できると思っております。ただ、昨年のこの時期は北海道に3つの台風が上陸したということもあってまだまだ出来秋に向けては油断を許さないという状況であります。やはり大きな台風等の災害のないことを心から祈っております。また、全国的に見ますと、今年もやはり非常に災害の多い年だったと思います。集中豪雨あるいはゲリラ豪雨ということで連日、現在もテレビ等で災害が起きているということが報道されているところであります。特に北九州の集中豪雨ですが線状降水帯によって大変な被害が出ております。本当に未曾有の被害だと思っております。あります。多くの方々が亡くなられましたし、被害を受けております。また、農家の皆さんの被害も非常に多いというふうなことであります。農業用水利施設あるいは農地が大きな被害を受けたというふうなことであります。今後の復旧、復興に期待したいと思っております。多くの亡くなられた方につきまして心から哀悼の意を表したいと思いますし、被災をされた皆さん方には心から御見舞いを申し上げます。一日も早い復旧、復興を心から願っております。

さて、平成28年度中の事業によって北海道首長の取水口の改修が完了したところであります。今年5月1日から新しく改修された頭首工から通水を開始しました。しっかりと改修をして頂きましたから、取水口については今後半世紀くらいはしっかりと使用できるものと思っております。頭首工の堰についても今後しっかりと改修をしてまいりたいと思っております。

そう言いながら5月1日からしっかりと通水が始まりそれぞれの揚水機も順次通水を開始させて頂きました。お陰を持ちまして8月末に順次揚水機を断水をしているところであります。明後日の8月31日の北海道首長の断水式を持って今年一年間の通水は終了するわけであり、120日間という長い期間に亘って事故も災害もなくしっかりと通水ができたということは分水区分長さん、支線組合長を始め多くの関係者の皆さん方のご尽力によりまして、またご協力、ご支援によつての賜物というふうに思っております。ありがとうございます。そういった部分についても心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、これからの農業農村整備事業費の予算の状況であります。もう既に6月末に全国の農業農村整備の集というふうなことで全国を挙げて要請活動を実施したところであり、当然、私たちが北海道の土地連を中心に空知管内、そして、私どもも含めて要請活動をしてまいりました。関係機関あるいは国会の先生方に強く要請をしてきたところであり、まず、先日北海道関係の予算が発表されたところであり、対前年度比15%増額での概算要求をしたというふうなことであります。これらの予算が少しでも減らされることのないように改めて要請活動を行ってまいりたいと思っております。ただ、この件については11月にも一度農業農村整備の集いの全国大会ということでもしっかりとあります。それから折にも全道、空知管内を挙げて要請活動をしつかり行てまいりたいと思っております。何といたしても12月末の予算の閣議決定までにはしっかりと予算を獲得できるように努力したいと思っております。特に今年度もそうでしたが、やはり当初予算がしっかりと伸びてこないというふうなことが大きな課題であります。今年は何とか平成28年度の補正予算が多く付いたというふうなことで平成21年度並みの予算が確保したというふうなことであります。やはり本来は平成21年度並みの当初予算での確保が最大の目標であります。ですからこういったことを念頭に置いて今後しっかりと要請活動を行ってまいりたいと思っております。当然、足らざるは補正予算を頂きながら総額予算をしつかりと確保するというところでも重要な課題だと思っております。これらに向けてもしっかりと対応してまいりたいと思っております。ありがとうございます。また皆さん方のご協力、ご支援を賜りながら思っております。

さて、本日の臨時総代会は大きな議案の内容について平成28年度の決算、平成29年度の補正、そして、今回任期満了による改選期であります。理事さんが第19期、監事さんが第20期の選任の案件を含めて報告事項1件、議案事項13件というふうなことで提案をさせて頂きました。慎重審議頂きますことをよろしくお願い申し上げます。本日の出席誠にありがとうございます。

平成28年度 一般会計決算書報告

収入決算総額 4,472,657,399 円

支出決算総額 4,300,774,137 円

差引残高 171,883,262 円 (翌年度へ繰越)

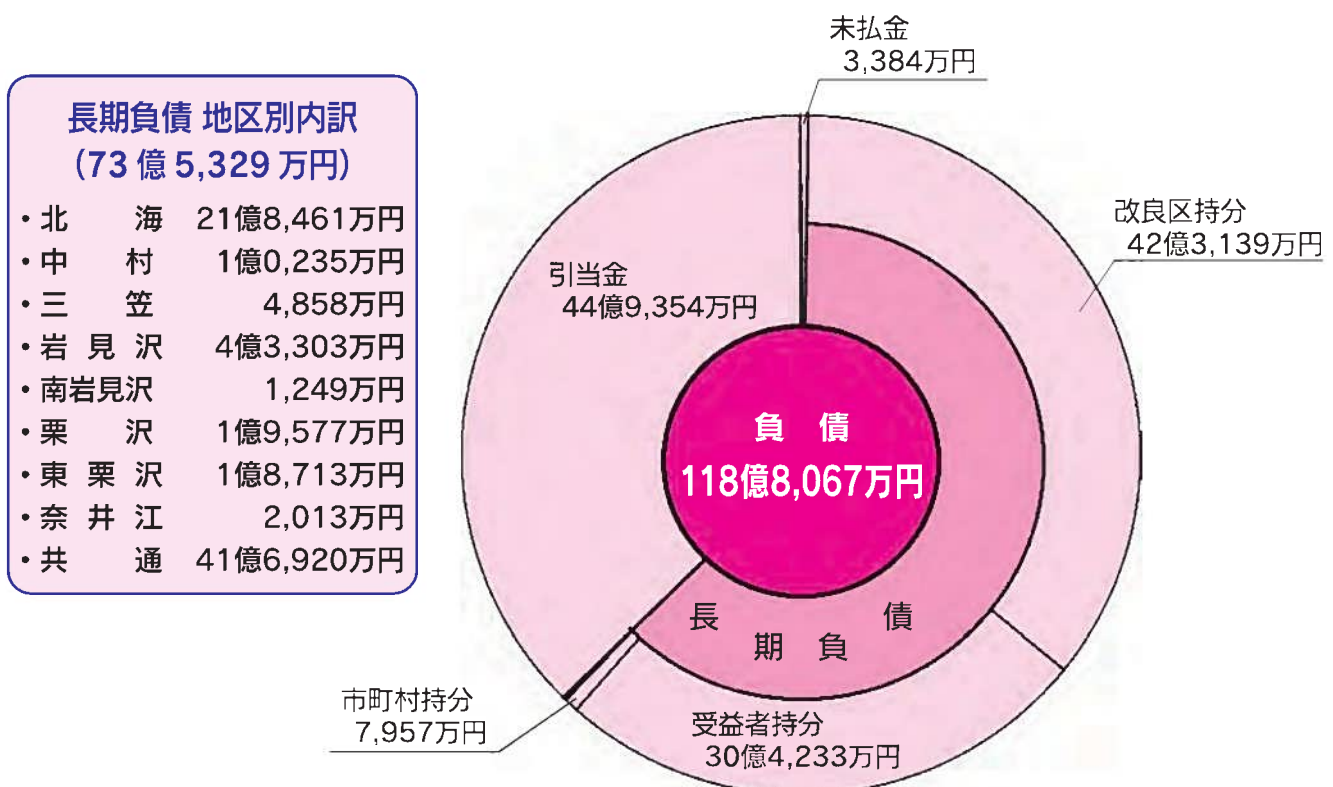
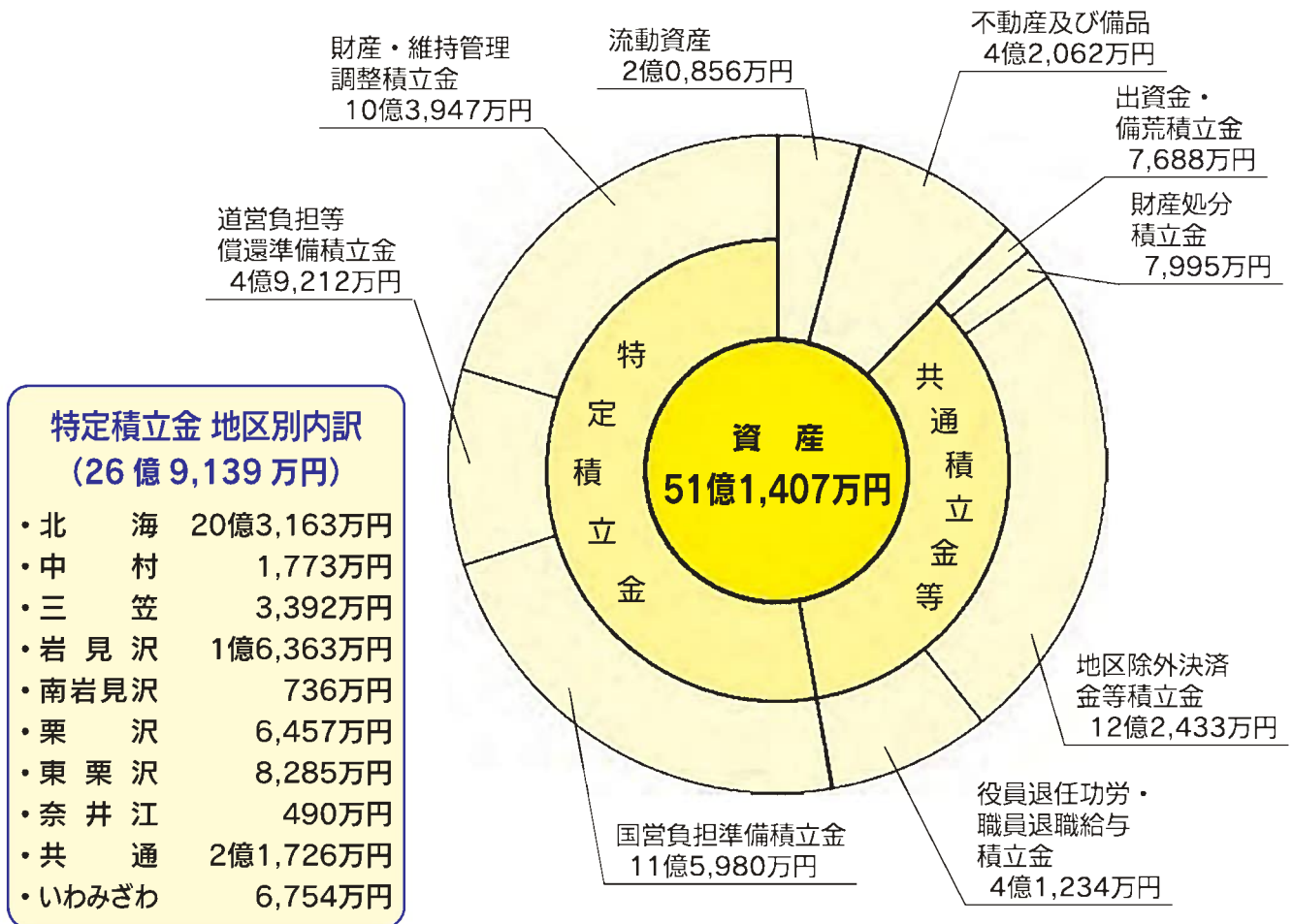
翌年度繰越金内訳 一般繰越額 162,064,790 円 決済金等繰越額 9,818,472 円

収 入 (単位：円) 支 出 (単位：円)

款	決 算 額	説 明	款	決 算 額	説 明
賦 課 金	2,012,056,896	経 常 賦 課 金 1,364,066,155 特 別 賦 課 金 634,319,855 事 業 賦 課 金 13,670,886	一 般 費	523,122,822	報 酬 37,771,067 給 料 128,133,339 職 員 手 当 124,517,546 退 任 給 与 金 10,000 退 職 給 与 金 0 賃 貸 金 34,057,584 法 定 福 利 費 76,861,309 費 用 弁 償 6,171,734 旅 費 9,221,034 交 際 費 657,297 需 用 費 36,743,040 使用料及び賃借料 3,701,669 備 品 購 入 費 10,824,851 備 品 管 理 費 24,730,429 営 繕 費 16,727,292 手 数 料 10,710,485 会 議 費 2,284,146 総 代 選 挙 費 0
使 用 料	11,360,800	契 約 使 用 料 3,831,931 契 許 可 使 用 料 7,528,869			頭 首 工 維 持 費 15,481,719 貯 水 池 維 持 費 17,463,185 溝 路 維 持 費 101,758,620 揚 水 機 維 持 費 443,478,982 下 部 交 付 金・助 成 金 51,621,287 維 持 管 理 適 正 化 事 業 費 111,672,000 施 設 改 善 対 策 事 業 費 42,012,000 拠 出 金 54,610,600 管 理 諸 費 40,113,196
補 助 金 及び助成金	841,314,237	補 助 金 142,341,203 市 町 村 等 助 成 金 563,343,034 交 付 金 135,630,000			団 体 営 事 業 費 252,597,498 補 償 工 事 費 776,987 受 託 事 業 費 96,576,882
財 産 収 入	9,514,155	預 金 利 子 6,224,808 配 当 金 205,451 財 産 貸 付 収 入 1,034,040 財 産 売 却 収 入 2,049,856			諸 税 及 税 4,314,700 道 営 分 担 金 1,337,373,580 そ の 他 事 業 負 担 金 7,560,571
受 託 及 び 補 償 金	97,353,869	受 託 金 96,576,882 補 償 金 776,987			備 荒 積 立 1,274,640 財 産 処 分 積 立 3,014,683 地 区 除 外 決 済 金 等 積 立 114,002,862 役 員 退 任 功 勞 積 立 3,475,109 退 職 給 与 積 立 58,328,806 国 営 負 担 積 立 9,307,806 道 営 負 担 等 積 立 139,564,255 財 産・維 持 管 理 調 整 積 立 8,592,772
繰 入 金	206,291,935	基 本 財 産 繰 入 金 4,007,016 債 立 金 繰 入 金 202,284,919			農 林 漁 業 資 金 償 還 金 277,153,352 長 期 借 入 金 償 還 金 486,454,773 繰 上 償 還 金 74,127,687
借 入 金	1,025,837,000	農 林 漁 業 資 金 借 入 金 1,001,658,000 長 期 借 入 金 24,179,000			財 産 取 得 費 3,000 厚 生 管 理 費 1,681,627 一 時 借 入 金 利 子 188,280 事 業 推 進 費 274,890 団 体 負 担 金 3,932,280 諸 費 18,862,686
諸 収 入	103,122,476	預 金 利 子 30,256 過 剰 金 12,302 過 年 度 収 入 3,278,924 雑 入 金 12,113,840 加 入 金 440,040 繰 上 償 還 金 59,186,802 決 済 金 28,060,312			換 地 費 0 道 営 換 地 処 分 納 入 金 0 道 営 換 地 処 分 清 算 金 0
換 地 費	0	道 営 換 地 清 算 金 収 入 0 道 営 換 地 徴 収 金 0			予 備 費 0
繰 越 金	165,806,031	前 年 度 繰 越 金 165,806,031			支 出 合 計 4,300,774,137
収入合計	4,472,657,399				



平成28年度 財産状況 (平成29年5月31日現在)



監 査 報 告 書

平成28年度決算監査を執行したので、次の通り報告します。

記

1. 監査をした年月日 平成29年7月11、12、13、14日 4日間
2. 対象とした年月日 平成28年4月1日～平成29年3月31日
3. 監 査 の 結 果

1) 業務に関する事項

イ. 運営に関する状況

定款及び諸規定の整備状況、また総代会、理事会、各委員会の開催においても適切に運営をされておりその他の事項においても良好だと認めます。

ロ. 事業に関する状況

各事業が当初計画通り施行されておりさらに施設の維持管理も適正であると思われます。また工事に伴う入札、請負契約等、事務的手続き関係書類の整備も良好と認めます。

2) 財務に関する事項

イ. 会計に関する状況

予算に対して順調に運営をされており、賦課金の徴収も役職員の努力の結果が見られます。又借入金等の使途、償還等も適正に行われていると認めます。

ロ. 経理に関する状況

金銭出納帳等、残高一致状況をはじめ経理全般に涉って適正に処理されており良好と思われます。また財産台帳の整備、各金融機関の通帳等の管理も適正と確認をいたしました。

以上全般を通して良好と認めます。

平成29年7月14日

北海土地改良区	総括監事	白 倉 敏 美	㊟
	筆頭監事	村 上 敏 文	㊟
	監 事	前 谷 篤	㊟
	監 事	林 孝 友	㊟
	監 事	中 西 洋 一	㊟

平成29年度 第1回 補正予算の概要

一般会計 207,000 千円 追加補正

平成 29 年 8 月 29 日開催の第 1 回臨時総代会において、**平成 28 年度決算からの繰越金、負担金等**を主たる要因として、207,000 千円を追加し、総額 4,677,500 千円とする第 1 回補正予算を可決した。

平成 29 年度 一般会計 第 1 回 補正予算表

収 入

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	説 明
賦 課 金	1,997,979	534	1,998,513	経常賦課金 557 事業賦課金 △ 23
使 用 料	10,828	0	10,828	
補助金及び助成金	836,109	53,481	889,590	補助金 681 市町村等助成金 52,800
財 産 収 入	7,716	15	7,731	財産売却収入 15
受託及び補償金	58,651	405	59,056	受託金 405
繰 入 金	335,141	13,527	348,668	積立金繰入金 13,527
借 入 金	838,597	44,208	882,805	農林漁業資金借入金 7,360 長期借入金 36,848
諸 収 入	287,979	2,946	290,925	加入金 2,688 決済金 258
換 地 費	17,500	0	17,500	
繰 越 金	80,000	91,884	171,884	前年度繰越金 91,884
収 入 合 計	4,470,500	207,000	4,677,500	

支 出

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	説 明
一 般 管 理 費	660,604	178	660,782	退職給与金 178
営 造 物 管 理 費	999,825	15,937	1,015,762	溝路維持費 10,200 揚水機維持費 2,100 助成金 3,637
土地改良事業費	311,783	1,643	313,426	団体営事業費 1,238 受託事業費 405
諸税及び負担金	1,158,607	15,737	1,174,344	道営分担金 15,575 その他事業負担金 162
繰 出 金	242,727	89,597	332,324	財産処分積立繰出金 9 地区除外決済金等積立繰出金 77,390 退職給与積立繰出金 10,000 国営負担積立繰出金 1,267 道営負担等積立繰出金 931
償 還 金	1,037,688	82,725	1,120,413	転用繰上償還金 843 繰上償還金 81,882
諸 支 出 金	33,766	1,183	34,949	返還金 6 雑出 1,177
換 地 費	17,500	0	17,500	
予 備 費	8,000	0	8,000	
支 出 合 計	4,470,500	207,000	4,677,500	

新役員の顔ぶれ

第1回臨時総代会並に役員互選会を経て、今後四年間の新役員体制が決定いたしました。
(任期平成29年9月19日～平成33年9月18日)

1、第19期 理事

理事長 尾田 則幸 (再任)
専務理事 長井 眞一 (再任)
筆頭理事 小島 光穂 (昇任)

被 選 任 区											
第 3 区				第 2 区				第 1 区			
吉 谷 克 敏	定 塚 光 晴	長 井 眞 一	湯 本 克 也	宮 越 英 治	尾 田 則 幸	小 島 光 穂	林 孝 友	齋 藤 純 敬	堀 政 博	垣 野 芳 博	氏 名



垣野超享 堀理事 齋藤理事 林理事 宮越理事 湯本理事 定塚理事 吉谷理事 立蔵理事 坂口理事 珍田理事 立川理事 鋸山理事
内田理事 小島筆頭理事 尾田理事 長井専務理事 峯理事

被 選 任 区						
第5区			第4区			
鍋山 洋一	立川 久彦	珍田 成恭	坂口 信幸	立藏 俊一	内田 繁比郎	峯 淳一
3	新	新	新	新	3	3
南幌町	南幌町	南幌町	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市

2、第20期 監事

総括監事 白倉 敏美 (再任)
筆頭監事 前谷 篤 (昇任)



石尾監事 前谷筆頭監事 白倉総括監事 中西監事 土水監事

被 選 任 区					氏 名	選任回数	市町村
第5区	第4区	第3区	第2区	第1区			
白倉 敏美	中西 洋一	土永 正	石尾 文宏	前谷 篤			
3	2	新	新	2			
南幌町	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	砂川市			

施設管理委員会

任期…平成 29 年 9 月 19 日～平成 31 年 9 月 18 日

役職名	氏 名	概要
委員長	峯 淳 一	(以上 8 名 敬称略)
副委員長	鍋 山 洋 一	
委 員	堀 政 博	
"	林 孝 友	
"	宮 越 英 治	
"	定 塚 光 晴	
"	立 藏 俊 一	
"	珍 田 成 恭	

総務委員会

任期…平成 29 年 9 月 19 日～平成 31 年 9 月 18 日

役職名	氏 名	概要
委員長	内 田 繁 比 郎	(以上 8 名 敬称略)
副委員長	齋 藤 純 敬	
委 員	垣 野 芳 博	
"	小 島 光 穂	
"	湯 本 克 也	
"	吉 谷 克 敏	
"	坂 口 信 幸	
"	立 川 久 彦	

農業委員の推薦について

北海土地改良区が関係する農業委員の団体推薦委員について、下記のとおり推薦いたしましたので、お知らせいたします。

関係市町	定 数	推薦 土地改良区	役 職 名	氏 名	摘 要
赤 平 市	1 名	北 海	総 代	橋 本 勉	組合員枠
砂 川 市	1 名	北 海	総代・支線組合長	菊 地 匡	組合員枠
奈 井 江 町	1 名	北 海	理 事	堀 政 博	
三 笠 市	1 名	北 海	支線組合長	安 藤 俊 秀	組合員枠
岩 見 沢 市	1 名	北 海	専務理事	長 井 眞 一	
南 幌 町	1 名	北 海	理 事	立 川 久 彦	
計	6 名	北海 6 名			

第18期理事・第19期監事退任される

退任されました皆様方には、今日まで当区運営の発展向上に特段なるご尽力を賜り、深く感謝を申し上げますと共に、今後益々のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

尚、各氏の永年に亘るご功績に深謝の意を表し、感謝状を贈呈させていただきました。

役職	氏 名	回数	選任	市町村
理事	高 田 幸 雄	5		美 唄 市
理事	中 道 博 武	5		砂 川 市
理事	鈴 木 正 憲	3		奈 井 江 町
"	小 山 博 士	2		岩 見 沢 市
"	石 黒 武 美	3		岩 見 沢 市
"	星 野 節 雄	3		岩 見 沢 市
"	菅 原 誠	2		岩 見 沢 市
"	有 澤 晴 雄	3		岩 見 沢 市
"	橋 爪 克 視	4		南 幌 町
"	石 川 康 弘	2		南 幌 町
監事	村 上 敏 文	2		岩 見 沢 市

人事通信

職員人事

10月1日付発令

▼総務部 総務課 主事

吉田 圭汰

(総務部 総務課 主事補)

▼技術部 美唄事業所 技師

笹木 柊也

(技術部 美唄事業所 技師補)

▼技術部 南幌事業所 技師

小野 優人

(技術部 南幌事業所 技師補)

どうぞよろしくお願い致します。

退職

▼9月30日付 (依願職員)

今本 貴大

(技術部 岩見沢事業所 技師)

総代の動向

▼第17期総代において、左記の方が退任されました。永年地域農業並びに当区業務運営にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

選挙区	氏名	退任事由
第2区	安部 隆信	使用貸借 平成29年7月3日
第1区	垣野 芳博	理事就任 平成29年9月18日
第1区	堀政 博	理事就任 平成29年9月18日
第4区	立藏 俊一	理事就任 平成29年9月18日
第4区	坂口 信幸	理事就任 平成29年9月18日
第5区	珍田 成恭	理事就任 平成29年9月18日

この退任に伴い、定数106名に対し、現員99名(欠員7名)であります。

おくやみ

当区関係者において、左記の方々がご逝去されました。

ここに、生前中当区業務運営にご尽力賜りました事に深く感謝申し上げます。ご冥福をお祈り致します。

◎元役員

山田 時夫氏 (岩見沢市)

上志文支線組合長
(平成15年～平成21年)

平成29年9月17日逝去

齋藤 圭一氏 (岩見沢市)

旧岩見沢土地改良区 監事
(昭和50年～平成3年)

平成29年11月4日逝去

◎組合員

長尾 紀幸氏 (南幌町)

南幌第1分水区

平成29年7月29日逝去

◎元職員

小松 正男氏 (岩見沢市)

賦課調整課長

平成29年7月4日逝去



JICA(独立行政法人国際協力機構)

ベトナム国別研修「農民主体型用水管理システム」 研修生の受入

当区では、昨年に引き続き、JICA研修生（ベトナム）6名を6月13日から7月7日迄受け入れ、担当職員が土地改良区の組織運営・管理組合の役割・維持管理方法等を説明し、北海頭首工をはじめとする水利施設の現地視察、道土地連やJA等での講義、岩見沢市への表敬訪問のほか、道内の土地改良区視察（富良野土地改良区）も行いました。

6名の研修生はそれぞれ自国で農業用水路を管理する公的機関に勤められている方々で、今回の研修では主に日本の土地改良区で行われている農民主体型用水維持管理システムを学びました。約1ヵ月におよぶ長期研修で研修生達が学んだ知識や技術を自国の農業用水管理の発展に資する事を願っています。最後に今回の研修生受入にご協力いただいた関係機関の皆様にお礼を申し上げます。



岩見沢市への表敬訪問



施設見学の様子

面積が変わったらすぐ手続きを

農地が減ったり増えたりした時や、耕作者が変わった時はすぐ土地改良区に届出（名義及び地目変更又は地区除外の手続き）をして下さい。

※賦課金を滞納した土地の取得にはご注意を！

滞納している土地を購入すると、取得された方がその土地の滞納金を支払うことになります。（土地改良法42条：権利義務の承認）権利義務の承認とは、土地に有した事業に関する権利（水使用）と義務（賦課金納入）を引き継ぐことです。従って、購入する際に土地代を決める場合は事前に当改良区に滞納の有無を必ず確認して下さい。

届出がない場合は、そのまま賦課されますので、農業委員会、農業協同組合に手続きを行った際は、**必ず土地改良区にも届出を**お願い致します。

尚、いずれも農業委員会の書面、分筆図等の書類と印鑑を持参の上、届出をして下さい。

（変更の手続きは、賦課調整課、各事業所へ）

第12回 北海幹線用水路ウォーキング

今年も 7月30日(日)に第12回目の北海幹線用水路ウォーキングが美唄市光珠内町で開催されました。

今回は 10km コース 126 名、7km コース 110 名、3km コース 95 名で、11 ヶ月の子供から 85 歳までの合わせて 331 名の参加をいただき、全員完歩しました。

スタート前の会場風景



10kmコースのスタート

暗渠排水についてのデモンストレーション



光珠内調整池周りを歩く参加者



北海幹線用水路沿いを歩く参加者



田園地帯を歩く参加者



主催：北海土地改良区

共催：岩見沢農業事務所・空知総合振興局

後援：美唄市・JAみねのぶ・疏水ほっかい愛護連絡協議会

◎ 北海幹線用水路沿いへの植樹活動

平成29年度の
主なソフト活動

赤平市 平成29年10月27日

地域の皆様との植樹活動 エゾヤマザクラ20本

主催：赤平ライオンズクラブ、赤平アジサイロードの会 参加者：約40名



砂川市 平成29年10月27日

地域の皆様との植樹活動 エゾヤマザクラ28本

主催：砂川市北光地区地域づくりの会 参加者：約50名



◎ 施設見学会



岩見沢東小学校 4年生
58名 H29.11.1